

主な連携先（順不動）

生活困窮 障害	・ 草加市生活支援課、まるごとサポート SOKA ・ 草加市障がい福祉課 ・ 草加市基幹相談支援センター、 相談支援事業所、障害福祉事業所、 地域活動支援センター	高齢	・ 介護老人福祉施設、居宅介護支援事業所 ・ 市内地域包括支援センター ・ 草加市地域介護課、草加市長寿支援課
児童	・ 草加市こども育成支援課、草加市こども家庭課、 ・ 草加市こども政策課、草加市こども青少年課、 ・ 児童センター、埼玉県草加児童相談所	司法	・ 埼玉県更生保護就労支援事業者機構、 ・ さいたま保護観察所、 ・ 草加地区更生保護女性会、 ・ 草加八潮保護司会
教育	・ 草加市教育委員会教育支援室、 ・ 獨協大学、日本工業大学 ・ 埼玉県立草加南高等学校、かがやき特別支援学校	その他	・ 草加市社会福祉協議会、草加市市民税課、 ・ 草加市くらし安全課、草加市住宅政策課、 ・ 草加市人権共生課、草加市納税課、 ・ 草加市みんなでまちづくり課、 ・ 年金事務所、草加市水道営業課、 ・ 市民活動団体
医療（保健）	・ 草加市保健センター、埼玉県草加保健所、 ・ 病院・医療機関		

相談者の声

服役や離婚を経験し、自暴自棄になって自分を壊すように生きてきました。孤独の極みにいた令和6年10月、全てを投げ出そうとした時に地域ケアそうかへと繋がりました。当初は相談機関自体に疑念もありましたが、真夏に汗だくで住まい探しに奔走してくれた担当者の熱意に「本気で向き合おう」と決意。令和7年9月から一人暮らしを始められました。否定せず話を聞いてもらえる経験や、この場所で知り合った人たちが抱える苦しみを知り、「一人じゃない」と思えたことは自分にとって大きな変化でした。今も仕事の不安や夜眠れずに薬に頼る面はありますが、ここに来ることで踏みとどまれています。ここは私にとって生きることに繋がっている場所です。金銭や住まいに困って絶望している人へ。どうか頼ることを諦めないでください。自ら命を絶つことだけはしないでほしい。私もいつか自分の子に前を向いている姿を見せられるように、このつながりを大事にしながら自分らしく生きていきます。（相談者：40代男性）

メンバー



中村 麻里 NAKAMURA Mari

社会福祉士・公認心理師・
主任介護支援専門員

施設相談員から在宅なんでも相談員に転身。思い込んだら強いお節介おばちゃん。草加の好きなスポットは職場近くの中華料理店(もちもちの刀削麺のとりこ)



片山 侑香里 KATAYAMA Yukari

社会福祉士・介護福祉士

営業職から福祉の業界へと転身。特養の介護職と訪問介護を経験し相談員となる。草加の好きなスポットは「伝宇川沿いの桜並木」



石間 太郎 ISHIMA Taro

社会福祉士・介護福祉士・
介護支援専門員

特養の施設長を経験後、多拠点のサポートを担当しながら、地域ケアそうかの相談員を兼務。草加の好きなスポットは「草加駅東口」

所在地

〒340-0015
埼玉県草加市高砂 1-12-48
ドーム・ヨシタケ11C



アクセス 東武スカイツリーライン
「草加駅」東口 徒歩6分



連絡先



048-954-4141

〔受付時間〕 9:00-17:00



soka@gakudan.org



LINE ID = care_soka



草加市 重層的支援体制整備事業

参加支援・地域づくり

令和7年度（2025年度）活動報告

令和7年（2025年）4月1日～令和8年（2026年）3月31日



地域ケア

そうか

〔実施主体〕 社会福祉法人 福祉楽団



参加支援事業

活動実績

参加支援事業は、孤立しがちな人と社会とのつながりをつくったり、相談者とつながり先との関係づくりをサポートするなど、相談者支援やつながり先支援をおこなう事業です。

令和7年度（2025年度）（令和7年4月1日～令和8年3月31日）における相談件数は、延べ1,380件（前年比436件増）、実相談人数は、92名（同28名増）といずれも増加しました。年齢層は、40～64歳が中心なものの、10～20代の若年層が約3割から4割強へ拡大し、相談者層の若年化がみられています。相談者のうち、新しい居場所につながった人は34名でした。

相談者属性

令和7年度（2025年度）の相談内容は「家族関係の悩み」が最多ですが、「経済的困窮」が急増し深刻化しています。物価高騰などの社会情勢が個々の生活を圧迫している可能性があります。分野別では、精神疾患を抱えながら地域生活を送る住民への支援ニーズが依然として高く、「精神障害」が最多で、次いで「児童」が前年の20.3%から23.9%へと伸長しました。相談経路は「障害福祉事業所」が2割強と最多を維持する一方、「学校・教育関係」からのつながりが前年の約3倍（13%）に急伸し、これが「児童」分野の数値増に直結しています。家庭内の複合的な課題が教育現場で顕在化しており、教育・福祉が一体となった重層的な支援体制の維持・強化が重要といえます。

相談内容の例

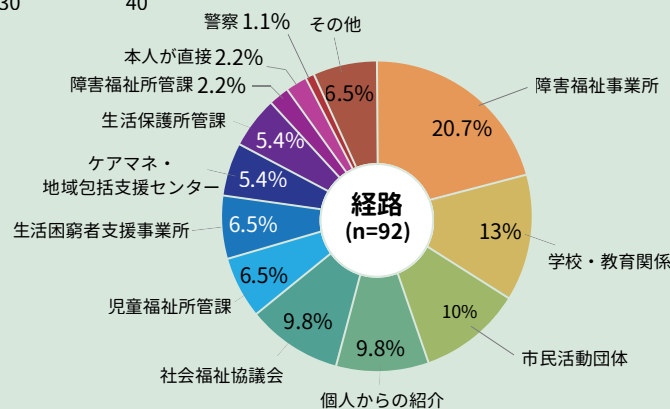
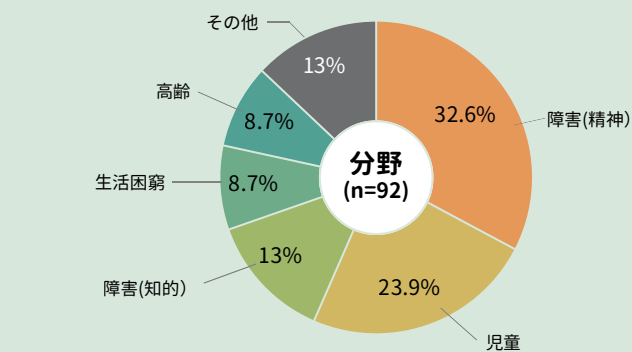
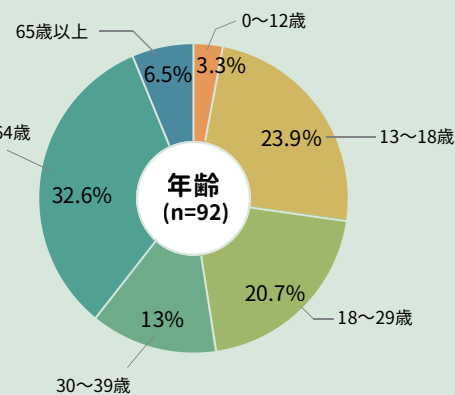
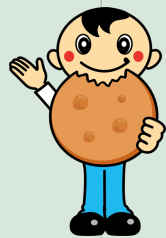
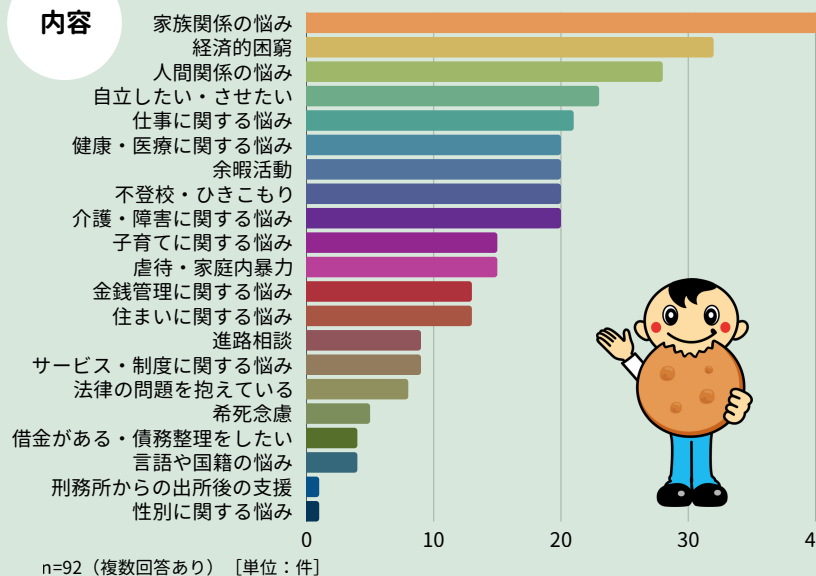
Aさん 10代・女性

理想通りにできないことで自分を否定し、不登校や自傷行為に苦しんでいた。相談員との面談や地域の活動に参加する中で、多様な人と出会い、対人恐怖が徐々に和らいでいった。自分に対する眼差しも変化し、学校へも少しずつ通えるようになった。現在は自身の将来に向けて一歩ずつ進路を模索している。

Bさん 60代・男性

草木が伸び放題で荒れ果てた敷地に一人で住み、威圧的な態度により隣人から怖がられていた。訪問を続けると、庭の手入れや隣人との交流に悩み、孤独を感じていることが分かる。老齢年金の早期受給やご近所や地元の造園業者との顔つなぎを支援した。今では整った庭越しに隣人と挨拶ができる関係性を築いている。

内容



地域づくり事業

活動実績

世代や属性を問わず安心して交流できる場や居場所を整備し、住民がさまざまな「生きづらさ」に関心が持てるような学びの場をコーディネートしています。多様な住民が自分ごととして地域の課題解決に参加し、人とのつながり、気づきの力を高めていく事業です。介護、障害、こども、生活困窮の4分野で実施している「地域づくり」が連携し、一体的に実施していくものです。

令和7年度（2025年度）は、児童虐待対策について市と協働し、細やかな世帯の見守りが可能になりました。また、市内のこどもの居場所づくりをしている市民活動団体と連携し、体験の場の運営や長期休暇中のこどもの居場所の充実に取り組みました。

トピックス

01 暮らしを良くする勉強会「凸凹クラブ」を定期開催しました

毎月第4土曜日の11時30分から、生活を整えることを学ぶ「凸凹クラブ」を開催しました。高校生以上なら誰でも参加できる2部制のプログラムです。第1部では「自炊」をテーマに、ご飯の炊き方や味噌汁の作り方、手軽で栄養豊富なおかず作りを学びます。調理後は全員で食卓を囲み、感想を共有して「作って食べる楽しさ」を味わいます。第2部では、「バランスのいい食事」や「睡眠」など月替わりのテーマに沿ったプチ講座を行い、暮らしの工夫について意見交換をしました。暮らしが整い、からだの力が充実すると、こころの健康も促進します。「自分の力で生活を営める」という自信が心の余裕を生み、前向きに毎日を過ごせるようになることを目指しています。



第2部「新鮮な空気と陽光」について

02 夏休み期間中「みんなの自習室」や外出イベントを企画しました

夏休み中の月曜日と金曜日「みんなの自習室」を9回開催し、のべ135名の利用がありました。「みんなの自習室」は、地域ケアそうかのコミュニティスペースで大学生のサポートのもと、こどもたちが宿題に取り組める場です。昼食は、地域の有志がこどもたちと一緒に手軽で温かい食事を作って食べました。同じ食卓を囲むことでこども同士も交流を深め、打ち解けた様子がみられました。また、保護者やボランティアと協力し、たこ焼きパーティーや足立区西新井にあるギャラクシティへの外出も実施しました。住民と協力し、夏休み中のこどもの「学習」「食」「体験」を地域全体で応援する土壌づくりに取り組みました。



外出先のアスレチックで遊ぶ様子

03 第3回SowCafe（そうカフェ）を獨協大学コミュニティスクエアで開催しました

2月28日、獨協大学地域総合研究所との共催により、同大学コミュニティスクエアにてこどもの安全な居場所についての勉強会を開催し、市民や関係者ら21名が参加しました。冒頭、獨協大学の岡村圭子教授より「居場所の必要性」について話題提供をいただいた後、5つのグループに分かれ、実際の事例をもとにこどもを脅かす危険について議論を深めました。また、パネリストの南口芙美氏（社会福祉法人 南高愛隣会 法務・相談支援室）からは、日本の包括的性教育の遅れや リスク排除思想が社会に与える影響、日本版DBS[※]について解説がなされました。参加者からは、こどもの安全を守るためには、大人もこどもも広い意味で「性」について共に学ぶ姿勢が不可欠であるといった前向きな意見が寄せられました。



事例検討の様子

※日本版DBSとは、こども性暴力防止法に基づき、学校や塾等で働く人の性犯罪歴を確認し、性暴力を未然に防ぐための制度です。義務対象の学校等のほか認定を受けた民間事業者も対象で、令和8年12月の施行に向けて準備が進んでいます。